

# 屋久島の 魅力に迫る！

番外編



## — 屋久杉の香り —

「いざ！屋久島初上陸！！」を計画している杉浦です。あれこれと事前準備と情報収集をして、ドキドキわくわくしながらすでに楽しんでいます。

さて、当社では『屋久杉』（素材・製材品・家具・雑貨など）も、もちろん販売させていただいており、社内のあちらこちらの売り場や倉庫から、とてもあまーい私の好きな良い香りがしています。

屋久杉にかぎらず、木材の香りでいっぱいの当社ですが、最近、木の種類によって、すいぶん香りが違うことに気付き興味深々です。

入社7年の私でもクスノキ・ヒノキ・カヤ・イチョウ・屋久杉など香りの強い木材なら、匂いをかぎ分けることができるんですよ。違いをうまく表現することはできませんが、当社に沢山ある木の中で、私が「やっぱりいい香り！」と感じるのは、別格『屋久杉』です。下地材や柱材に使われる小径木の杉の木ではまだまだで、秋田杉・春日杉・御山杉など銘木級の木がいい香りをさせています。でも最上級はやっぱり『屋久杉』。

樹木は自らを虫や菌から守るために精油成分（フィトンチッド）を作り出して幹の中に蓄えており、この精油成分がいい香りの源なんだそうです。だから製材工場や木材加工場では、精油成分が強烈な匂いとなって漂っています。木によって香りが違うのは、精油成分の配合度合の違いだそうです。



屋久杉の香りの粉

| 主要樹種の精油成分 |         |                                                                       |
|-----------|---------|-----------------------------------------------------------------------|
| 樹種        | 含有率     | 主要成分                                                                  |
| スギ        | 0.1～1.0 | $\delta$ -カジネン、 $\beta$ -オイデスモール、 $\alpha$ -ムロレン、クリプトメリオール、クリプトメリジオール |
| ヒノキ       | 1.0～3.0 | $\alpha$ -ピネン、テルピネオール、リモネン、 $\delta$ -カジネン、 $\delta$ -カジノール、T-ムーロロール  |
| ヒバ        | 1.0～1.5 | $\alpha$ -ピネン、ツヨブセン、セドロール、ウイドロール、カルバクロール、ヒノキチオール                      |
| クスノキ      | 2.0～2.3 | (+)-カンファー、1,8-シネオール、サフロール、リモネン、リナロール                                  |

※含有率は絶乾重量に対する割合（％）

『精油の利用』大平辰郎

日本木材学会第6期研究分科会報告書（1999年）より引用（転載）



屋久杉のお香

という訳で、家でもお手軽に木の香りに浸れるようにと、「ほっとする木の家具と雑貨のお店“HELL-BENT（ヘルベント）”」で「屋久杉のお香」「屋久杉の香りの粉」を購入し、その香りを楽しみながら、屋久島への思いを募らせています。

岡崎製材（株） 総務 杉浦 久枝



NATURE DESIGN

岡崎製材株式会社